

標準仕様表

50/60Hz

項 目		単位	空冷ヒートポンプ式				空冷式冷凍				
型式	ポンプレス仕様	－	RHNP1180AV2	RHNP1500AV2	RHNP1800AV2	RHNP2000AV2	RCNP1180AV2	RCNP1500AV2	RCNP1800AV2	RCNP2000AV2	
	ポンプ搭載仕様	－	RHNP1180AVP2	RHNP1500AVP2	RHNP1800AVP2	RHNP2000AVP2	RCNP1180AVP2	RCNP1500AVP2	RCNP1800AVP2	RCNP2000AVP2	
冷 却 能 力※1		kW	118	150	180	200	118	150	180	200	
冷 却COP※1	Δt=7℃	－	3.67	3.40	3.13	2.94	3.67	3.40	3.13	2.94	
	Δt=5℃	－	3.53	3.27	3.01	2.82	3.53	3.27	3.01	2.82	
加 熱 能 力※1		kW	118	150	180	200	－	－	－	－	
加熱COP※1	Δt=7℃	－	3.61	3.48	3.35	3.20	－	－	－	－	
	Δt=5℃	－	3.57	3.44	3.31	3.16	－	－	－	－	
法 定 冷 凍 能 力		トン	12.40	15.60	19.32	21.32	12.40	15.36	19.32	21.32	
高圧ガス保安法区分		－	不要				製造届		不要		
外装(マンセル記号)		－	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)								
外形寸法	高 さ	mm	2,450								
	幅	mm	1,000								
	奥 行	mm	3,300+300(電気箱)								
圧縮機	型 式	－	スクロール								
	台 数	台	4								
	電動機定格出力(極数)	kW	7.2(6)×4サイクル	9.9(6)×4サイクル	12.9(6)×4サイクル	15.2(6)×4サイクル	7.2(6)×4サイクル	9.9(6)×4サイクル	12.9(6)×4サイクル	15.2(6)×4サイクル	
	潤滑油温度調節装置	－	オイルヒーター(40.8W×8)								
空気側熱交換器型式		－	多通路クロスフィン式								
水側熱交換器型式		－	プレート式								
送風機	型 式	－	プロペラファン								
	台 数	台	4								
	機 外 静 圧	Pa	0								
	風 量	m <sup>3</sup> /min	750	830	910	910	750	830	910	910	
電動機定格出力(極数)		kW	0.45(8)×4サイクル	0.61(8)×4サイクル	0.79(8)×4サイクル		0.45(8)×4サイクル	0.61(8)×4サイクル	0.79(8)×4サイクル		
冷 媒 制 御 装 置		－	電子膨張弁								
冷 媒	種 類	－	R410A								
	封 入 量	kg	10.5×4サイクル				10×4サイクル				
潤 滑 油 種 類		－	FVC68D								
運転調節装置	運 転 ス イ ッ チ	－	遠隔操作:システム運転指令/手元操作:押しボタンスイッチ(個別運転)								
	水 温 調 節 装 置	－	電子式温度調節器(出口水温制御)								
	表 示 灯	－	電源(白)・運転(赤)・警報(橙)								
	冷 媒 圧 力 計	－	不付き								
	容 量 制 御	%	100～14・停止	100～11・停止	100～9・停止	100～8・停止	100～14・停止	100～11・停止	100～9・停止	100～8・停止	
保 護 装 置		－	高圧圧力遮断装置・低圧圧力遮断制御・凍結防止制御・冬期ポンプ自動運転制御								
保 護 制 御		－	吐出ガス過熱防止制御・過電流保護制御・圧縮機・送風機動力回路用ヒューズ・操作回路用ヒューズ・ポンプ過電流防止制御※4								
電気特性※1 ※2	冷 却	消 費 電 力 Δt=7℃	kW	32.1	44.0	57.4	68.0	32.1	44.0	57.4	68.0
		消 費 電 力 Δt=5℃	kW	33.4	45.8	59.7	70.8	33.4	45.8	59.7	70.8
		運 転 電 流 Δt=7℃	A	103.0	138.1	176.3	208.8	103.0	138.1	176.3	208.8
		運 転 電 流 Δt=5℃	A	107.1	143.7	183.3	217.4	107.1	143.7	183.3	217.4
		力 率	%	90	92	94		90	92	94	
	加 熱	始動電流(終了最大)	A	95.3	122.8	152.5	178.1	95.3	122.8	152.5	178.1
		消 費 電 力 Δt=7℃	kW	32.6	43.0	53.7	62.5	－	－	－	－
		消 費 電 力 Δt=5℃	kW	33.0	43.5	54.3	63.2	－	－	－	－
		運 転 電 流 Δt=7℃	A	104.6	134.9	164.9	191.9	－	－	－	－
		運 転 電 流 Δt=5℃	A	105.8	136.5	166.8	194.1	－	－	－	－
基準電流※2	力 率	%	90	92	94		－	－	－	－	
	始動電流(終了最大)	A	94.4	117.4	140.1	160.6	－	－	－	－	
	電 流	A	130	174	222	264	130	174	222	264	
冷温水循環ポンプ※4	型 式	－	ラインポンプ								
	流量制御方式	－	インバーター								
	電動機出力(極数)	kW	1.5(2)				1.5(2)				
	最大運転電流※2	A	6.2				6.2				
電源	動力電源(現地接続)	－	三相 200V 50/60Hz								
	圧縮機用電動機電源	－	三相 200V 50/60Hz								
	送風機用電動機電源	－	三相 200V 50/60Hz								
	ポンプ用電動機電源※4	－	三相 200V 50/60Hz								
	操 作 回 路 電 源	－	単相 200V 50/60Hz								
運転音※1 ※3	正 面	dB(A)	63	65	67	70	63	65	67	70	
	右 側 面	dB(A)	68	70	72	75	68	70	72	75	
	左 側 面	dB(A)	68	70	72	75	68	70	72	75	
	背 面	dB(A)	65	67	69	72	65	67	69	72	
配管寸法	冷(温)水入口	－	65Aフランジ JIS10K								
	冷(温)水出口	－	65Aフランジ JIS10K								
	ベースドレン	－	Rc 1(1カ所)								
製品質量	ポンプレス仕様	kg	1,460				1,380				
	ポンプ搭載仕様※4	kg	1,520				1,440				
運転質量	ポンプレス仕様	kg	1,500				1,420				
	ポンプ搭載仕様※4	kg	1,560				1,480				
付 属 品		－	防振マット								

- ※1. 表中の冷却能力・加熱能力・電気特性および運転音は次の運転条件における場合を示します。  
 ・冷却運転: Δt=7℃の場合、空気側熱交換器入口空気乾球温度 35℃・冷水入口温度 14℃・冷水出口温度 7℃ Δt=5℃の場合、空気側熱交換器入口空気乾球温度 35℃・冷水入口温度 12℃・冷水出口温度 7℃  
 ・加熱運転: Δt=7℃の場合、空気側熱交換器入口空気乾球温度 7℃・湿球温度 6℃・温水入口温度 38℃・温水出口温度 45℃ Δt=5℃の場合、空気側熱交換器入口空気乾球温度 7℃・湿球温度 6℃・温水入口温度 40℃・温水出口温度 45℃  
 なお、冷却能力・加熱能力・消費電力・COPの表示値許容公差はJIS B 8613:2019「ウォーターチリングユニット」によります。
- ※2. トランス容量および配線容量は、使用条件の違いなどを見込んで、必ず基準電流値で選定してください。(圧縮機用電動機定格出力は実際の運転出力とは異なりますのでご注意ください。)  
 表中の「電気特性」には冷温水循環ポンプ分は含んでおりません。ポンプ搭載仕様の基準電流値は、表中の冷温水循環ポンプの最大運転電流値を加算してください。  
 また、ポンプレス仕様機に現地準備の冷温水循環ポンプを接続する場合や、他の補機と電源を共有する場合には、接続する補機の消費電力および運転電流を加算して決定してください。
- ※3. 運転音は、製品各面1m・高さ1.5mの位置における無響室(自由空間)換算値です。実際の据付状態では運転状況が異なったり周囲の騒音や反響などの影響を受けるため、本表の値より大きくなります。  
 (据付状態により異なりますが、およそ4~6dB大きくなる場合があります。)また、起動時・停止時・バルブ切替時などの運転状態が変化する際に過渡的に発生する音や容量制御中の運転音は含んでおりません。  
 据付に際しては、反響音の影響を考慮し、必要な場合は防音処置を講じてください。
- ※4. ポンプ搭載仕様機のみを対象とする項目です。

注 記 (1)「設備設計・据付け上の注意点」を本カタログ146~150ページに記載していますので、必ずご確認ください。  
 (2)「使用範囲および最小保有水量」を本カタログ53~56ページに記載していますので、必ずご確認ください。